

生物多様性の保全と持続可能な社会のために

# 札幌市円山動物園 オオワシ 国際シンポジウム in SAPPORO

開催日時 平成20年6月23日(木) 13:00~16:30

会場 札幌コンベンションセンター特別会議場  
札幌市白石区東札幌6条1丁目

定員 200名 **参加無料・先着順** ※定員になり次第  
受付を終了させていただきます。

円山動物園では、オオワシなどの希少猛禽類を園内で繁殖させ、野生復帰させる試みとして、北海道の野生動物復元プロジェクト・オオワシプログラムに取り組んでいます。この取り組みは、オオワシを繁殖させるだけでなく、オオワシの生息する生態系そのものを守っていくために、豊かな自然を取り戻していこうというメッセージを発信することが大きな目的です。今回のシンポジウムでは、オオワシの生息域に存在している動物園、研究機関が集まり、オオワシの生息環境や各々の果たすべき役割について情報交換を行うとともに、生物多様性の保全と持続可能な社会の発展のあり方について考えます。

## ■プログラム

12:30 受付開始

13:00 開会／主催者あいさつ／来賓あいさつ

13:15 コンセプト説明 ◎齊藤慶輔 氏 (猛禽類医学研究所代表・獣医師)

13:25 キーノートスピーチ

「円山動物園におけるオオワシの現状と取り組み」

◎金澤信治 氏 (札幌市円山動物園園長)



「スコットランドにおける  
オジロワシの野生復帰プログラム(仮)」

◎ロイ・H・デニス 氏

(ハイランド・ファウンデーション・フォー・ワイルドライフ理事)  
英国オジロワシプロジェクトチームメンバー



「ロシアにおけるオオワシの生息現況とそれを  
脅かす要因。ヨーロッパ・アジア地域動物園協会  
による飼育下での個体数安定のための計画の実績」

◎ウラジミール・マステロフ 氏 (オオワシ研究者 モスクワ大学教授)

14:45 休憩

15:00 パネルディスカッション



ファシリテーター

◎齊藤慶輔 氏 (猛禽類医学研究所代表・獣医師)

パネリスト

◎ロイ・H・デニス 氏

(ハイランド・ファウンデーション・フォー・ワイルドライフ理事)  
英国オジロワシプロジェクトチームメンバー

◎ウラジミール・マステロフ 氏 (オオワシ研究者 モスクワ大学教授)

◎北村健一 氏 (元札幌市円山動物園園長)

◎坂本真一 氏 (環境省 北海道地方環境事務所 統括自然保護企画官)

◎金澤信治 氏 (札幌市円山動物園園長)

〈主催〉札幌市円山動物園

〈共催〉オオワシ国際シンポジウム実行委員会(猛禽類医学研究所、酪農学園大学、(株)ほくせん、北海道コカ・コーラボトリング(株)、ハートランドフェリー(株)、(株)JTB北海道、北海道新聞社、  
(後援)環境省北海道地方環境事務所、国土交通省北海道開発局、北海道、(社)日本動物園水族館協会

問い合わせ先

札幌市円山動物園 経営管理課 TEL011-621-1426

〒064-0959 札幌市中央区宮ヶ丘3番地 FAX011-621-1428

<http://www.city.sapporo.jp/zoo/>